

沿岸各地の水温

(3月26～31日)

日本海 9 台 津軽海峡 8～9 台
陸奥湾 5～8 台 太平洋 6～7 台

今回は青森、蛇浦、尻労、階上、青森ブイで降温し、その他地域は昇温しました。

昨年と比べると、日本海側で-0.8度、津軽海峡側で-0.4度、陸奥湾で+0.3度、太平洋側で-1.9度となっており、平均昨年差は-0.5度となっています。

平年と比べると、日本海ではなはだ高め、津軽海峡、陸奥湾でやや高め、太平洋では平年並みとなっており、平均平年差は+0.6度となっています。

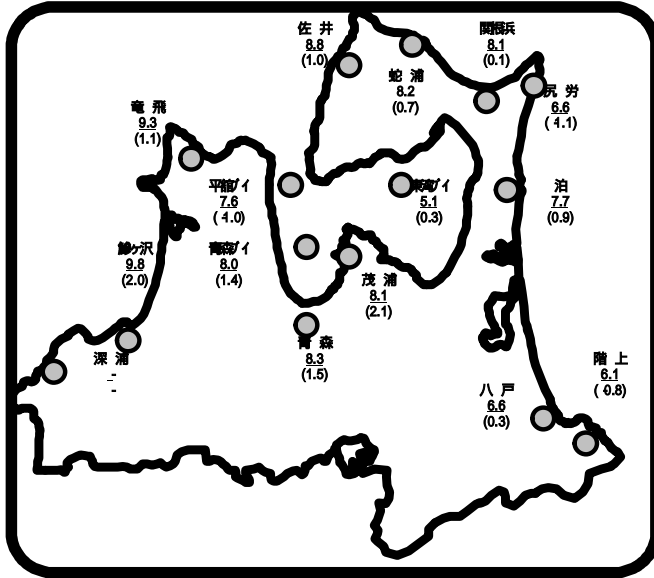


図 定地水温 (3月26～31日)
 平均値 (平年差) ブイ 1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鮭ヶ沢	9.8	+2.0	0.8	+0.2
竜飛	9.3	+1.1	+0.4	+0.1
佐井	8.8	+1.0	0.6	+0.0
青森	8.3	+1.5	0.0	0.2
蛇浦	8.2	+0.7	0.8	0.5
関根兵	8.1	+0.1	0.6	+0.1
尻労	6.6	-1.1	-2.3	-0.4
泊	7.7	+0.9	0.8	+0.0
八戸	6.6	0.3	-	+0.1
階上	6.1	-0.8	-2.7	-0.2
茂浦	8.1	+2.1	+1.7	+0.9
平館ブイ	7.6	-1.0	-1.8	+0.0
青森ブイ	8.0	+1.4	+1.2	0.2
東湾ブイ	5.1	+0.3	+0.3	+0.5
平均	7.7	+0.6	0.5	+0.0

平成19年度第3回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報 (今後の見通し(2008年4～7月))

3月25日、標記の予報が(独)水産総合研究センター中央水産研究所からプレスリリースされました。

海況 (沿岸水温): 犬吠埼以北は「平年並み」～「高め」で推移する。親潮系冷水南下時に「極めて低め」となる。

マイワシ (海域: 房総～道東、漁法: まき網・定置網)

- (1) 来遊量: 2歳魚は前年を下回る。1歳魚は前年を上回るが、水準は高くないことから、全体として前年を下回る。
- (2) 漁期・漁場: 4～5月は房総海域～鹿島灘で、6月以降常磐南部海域に広がる。常磐北部以北でのまき網の漁場形成は7月以降。
三陸南部～仙台湾の定置網は5月以降。道東での漁場形成は無い。
- (3) 魚体: 4～5月は14～16cm、6月以降16～18cm (いずれも1歳魚)となる。

カタクチイワシ (海域: 房総～道東、漁法: まき網・定置網)

- (1) 来遊量: まき網は前年を下回る。三陸の定置網は前年を上回る。道東の定置網は前年を下回る。
- (2) 漁期・漁場: まき網の主漁場は4月～5月に鹿島灘～外房海域、6月以降鹿島灘以北にも広がる。仙台湾から三陸南部の定置網は5月から。
- (3) 魚体: 11～13cm (1歳魚) 主体。仙台湾から三陸南部の定置網は11～12cm (1歳魚) 主体。

マサバおよびゴマサバ (海域: 犬吠～三陸海域、漁法: まき網・定置網)

- (1) 来遊量: マサバ1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年を下回る。3歳魚は前年を下回る。4歳魚は前年を上回る。マサバとしては前年を上回る。ゴマサバ1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年同様低い水準。3歳魚は前年を下回り低い水準。4歳魚は前年を上回るが少ない。サバ類全体として前年を上回る。
- (2) 漁期・漁場: まき網の漁場は犬吠埼～常磐南部に形成される。
- (3) 魚体: マサバは28cm以下の1歳魚が主体となる。32～38cm (4歳魚) が漁期後半に混じる。28～32cm (2歳魚) 30～34cm (3歳魚) も混じるが少ない。ゴマサバは25cm前後 (1歳魚) がマサバに混獲される。

太平洋の海況 (3月27～30日)

概況; 沿岸水温は5～7台

太平洋沿岸域の表面水温

5～7台で、前回と比べ1度ほど昇温しています。前年同期と比べ1～3度低い水温となっています。

津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

5等温線でみると東経141度30分付近までで、張り出しは前回とほとんど変わっていません。

親潮系冷水の南下

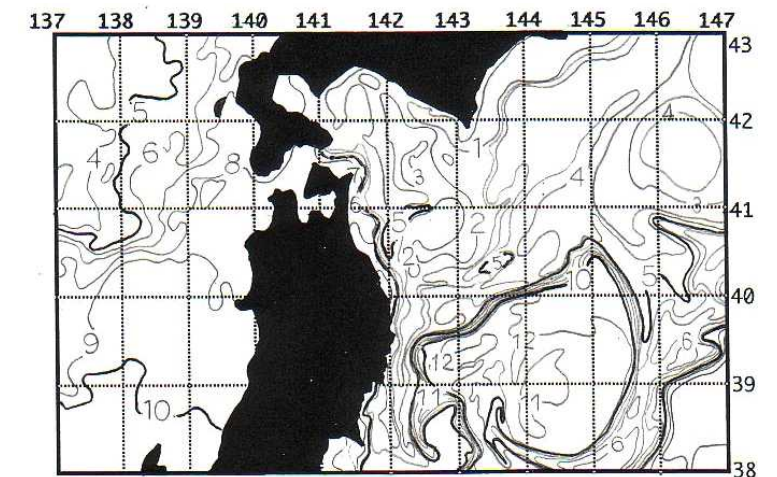
5等温線でみると北緯37度20分付近までで、張り出しは前回より強くなっています。

日本海の海況 (3月27～30日)

概況; 沿岸水温は8台

日本海沿岸域の表面水温

8台で、前回と比べ1度ほど降温しています。前年同期と比べ1度ほど低い水温となっています。



資料: (社) 漁業情報サービスセンター
 北部太平洋海況情報 第102号 3月31日